

# Installation Instructions



*PRODUCED BY AUTO GARAGE CHAMP*

## ● Front Block

このキットは、日本国仕様です。海外仕様とは、多少違う場合があると思いますが、その場合加工等にて対処してください。

### ●取り付けに必要な加工

\*マフラーは溶接加工となります。

\*燃料ホースは、純正加工となり純正部品が必要となります。(品番 MR573911)

\*ショックアブソーバーは、別売りです。当社では、プロコンプ ES3000 (品番 32951) を使用しています。

\*リアロアアームダウブラケットは、穴あけ加工が必要です。

### フロントブロックの装着

◎このキットは、車両のボディーとメンバーの間にブロックを入れるキットです。

- ①フロントメンバーを下げる前にエンジンに関するホースや配線を取り外してください。マフラーもはずします。(マフラーは、溶接加工となります)
- ②ステアリングシャフトを取り外してください。
- ③ラジエターを取り外してください。
- ④ショック&スプリングをはずしてください。
- ⑤その他配線等に注意しながらメンバーボルトをはずし、ラジ ジャッキなどで固定してください。

⑥ミッションも同時に下がるのでミッションメンバーごとミッションを下げ先にブロックで仮止めします。ブロックは、ボルトが見えるよう外側に組んでください



⑦ミッションには、触れ止めワイヤーがついているのでステーごと取り外しキット内のブロックで延長します。

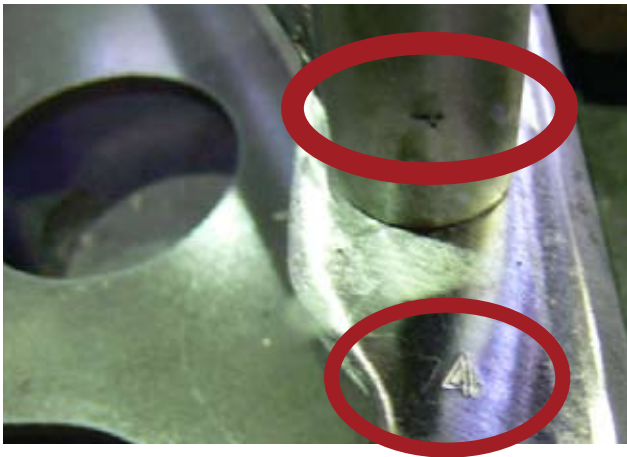


⑧キットのブロックを入れ固定します。

⑨スプリングの上にブロックを取り付け装着します。



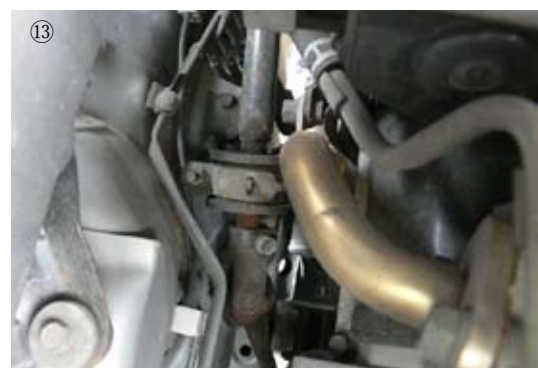
⑩補強ロッドは、ブロックとロッドに番号がついているのであわせて取り付けてください。



⑪各ブロックを取り付けが終わりましたらラジエターをキット内の延長ステーにてとりつけます。

⑫キット内のホースにてエアークリーナーとエンジンを繋いでください。

⑬ステアリングシャフトとステアーを交換します。(ステアーは、右ハンドル用です、左の場合は、純正加工が必要になります。)

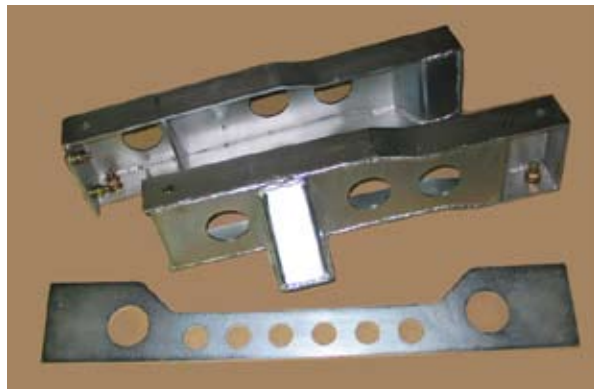


## ●リアブロック取り付け

◎リアブロックもメンバーを下げたその間にブロックを入れます。

①燃料タンクホースを写真部分で切断しキット内のパイプで延長します。場合によっては、純正ホースがもう一本用意していただくと加工が簡単に行えます。

危険：タンクホースは、ガソリンが引火しやすいので十分気をつけてタンク側に仮のふたをするなどしてふさいでください。タンク下側のプラスチックカバーを加工します。



②ロアアームの前側を取り外してください。

③スプリング&ショックを取り外してください。

④サイドワイヤステーを取り外します

⑤配線などに注意しメンバー下に下ろしブロックを入れボルトで固定します。

\*固定ボルトの位置は、純正スプリングシートの中にあります



⑥ダウブラケットを取りつけます。ブラケットの前側は、穴を開け固定してください。



⑦最後にミッションメンバーとリアロアアームダウブラケットを繋ぐリンクをつけてください。

\*梱包上特別に分割式に改造しました。



\*今回は、特別に組み立て説明をしましたが、写真は、試作車を使用しているため写真とパーツの形状が違って  
います。パーツは、新しくデザイン変更したものです。